

# チャペル週報

No.15

2014.9.22～9.26

あなたがたには、キリストを信じることでなく、キリストのために苦しむことも、恵みとして与えられているのです。

(フィリピの信徒への手紙1章29節)



西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

9月22日(月)神 榎本 てる子 (神学部准教授)  
経 秋学期を迎えて 舟木 讓 (宗教主事)  
人 嶺重 淑 (宗教主事)  
聖和 聖書物語 おめでとうマリア・マリアのうた  
理 前川 裕 (宗教主事)

---

9月24日(水)神 <夏期派遣実習報告> 武久 盾 (神学研究科M2)  
社 打樋 啓史 (宗教主事)  
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)  
商 献血実行委員会  
人 嶺重 淑 (宗教主事)  
国 杉山 直人 (国際学部長)  
聖和田 淵 結 (教育学部宗教主事)  
理 前川 裕 (宗教主事)  
総 村瀬 義史 (宗教主事)

---

9月25日(木)神 <夏期派遣実習報告> 中道 祐太 (神学研究科M1)  
文 永田 雄次郎 (文学部教授)  
社 献血実行委員会  
法 栗林 輝夫 (宗教主事)  
経 創立125周年を覚えて 舟木 讓 (宗教主事)  
商 山本 俊正 (宗教主事)  
国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)  
聖和 「一つの出会いから」 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)  
総 高畑 由起夫 (総合政策学部長)

---

9月26日(金)院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)  
神 柳本 和良 (神学研究科M2)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
経 献血実行委員会  
人 秋の献血週間を覚えて 献血実行委員会  
聖和 関西学院125周年を記念して 小見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)  
理 前川 裕 (宗教主事) = 関学創立記念日を覚えて =

---

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)  
9月26日(金) 創立記念日(9/28)を迎えるにあたって Ruth M. Grubel (院長)

---

# 創立記念日

## — 宇宙を思い起す —

宮 原 明

私は中学生の頃、宇宙に関心を持ち始めました。きっかけは、高等学校で天文気象部に所属していた兄と星の観測に一緒に行ったことです。天体望遠鏡を覗き、星の美しさに魅了され、観測する度に神秘に満ちた宇宙に思いを馳せてきました。

さて、私が“創立記念日”で「宇宙」が頭に浮かんでくる理由は、“創造の主であられる神”を想い、次に「始まりからの長い時間と今」、さらに「無限の拡がりと繋がり」、加えて「美しさ」が共通のイメージとしてあるからです。

宇宙の始まりは今から137億年前（その中で地球の誕生は46億年前、生命の誕生は38億年前）といわれています。始まりはほぼ科学的解明に近づいていますが、それ以前についての科学的解明はおそらく不可能、まさに神のみぞ知るところです。しかし、我々は創造を自由に想像でき、自分の思う始まりへの神秘に浸ることができるのです。

そして気の遠くなるような長い長い時間を経て「今」という時をむかえます。地球が誕生し、生命が生まれ、はるかな時間の中で、今日いま同じときに地球上で生活をしている約70億人は、大変縁の深い関係にあると思わざるを得ません。宇宙飛行士が宇宙から地球を見た時、その美しさと同時に自らが帰る場所は宇宙広しといえども地球しかないといひしひと感じ、掛け替えのない地球と地上の命あるものへの愛を強く感じるのだと聞きます。

もうひとつ、「無限の拡がり」とは、膨張を続けている宇宙は始まって以来一貫した秩序をもって成長、さらに成熟しているかのように感じられ、無数の星たちがそれぞれの役割と連携のもとに何かを育てているようにも見えます。

関西学院は125年前に始まりました。始まりから125年の間に数多くの人々によって今日この日が築かれました。関西学院で我々学生・教職員が「今」いう時間を共有していることは、長い宇宙時間で考えると奇跡に近い縁で結ばれているといっても過言ではなく、そしてそれは何のためかということ、関西学院で学ぶ学生一人ひとりが宇宙の星の如く、将来広い世界で光り輝いてくれるために他なりません。

皆さんと共に「掛け替えのない美意識に満ちた関学」を目指して明日に向かいたいと思います。（創立記念日に関西学院を宇宙と重ねつつ・・・）

（理事長）

### ●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち46人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランパス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月4日(土) 10時～16時

ところ：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者：太宰まり、能島亜未、坂倉朗子、西山聡子

主 催：宗教センター

### ●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、夏の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：9月29日(月)～10月3日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

### ●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

9月28日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

### ●ランパスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月21日(火)

11月18日(火)

いずれもランパス記念礼拝堂(上ヶ原)にて10:35～11:05

### ●夕べの祈り at ランパス ～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕の祈りのひととき。秋学期は以下の3回行ないます。どなたでもご参加ください。

第1回 10月2日(木) 18:30～20:00

第2回 11月6日(木) 18:30～20:00

第3回 1月8日(木) 18:30～20:00

ところ：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会

### ●リトリート at 千刈 ～テゼ共同体のブラザーを迎えて～

フランスのテゼ共同体からブラザー・ギランを講師に迎えて、1泊2日のリトリート(修養会・黙想会)を開催します。一日数回のテゼの音楽を用いた共同の祈りを中心に、ブラザーのお話、グループでの話し合い、個々の黙想の時間などを通して、それぞれが命を深呼吸させる日々。関西学院が大切にしてきた建学のスピリットに、体験的にふれる機会です。ぜひご参加ください。

と き：11月29日(土)～30日(日)

ところ：関西学院千刈キャンプ

主 催：関西学院宗教活動委員会

申込み・問合せ：宗教センター(吉岡記念館事務室)

### ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

### ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

### ●盲導犬育成のためにご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。